

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070405 児童クラブ子育て支援事業		担当部課	部課コード	070400	2998-9103	
事業コード		070405		青少年課				
開始年度		26	年度	終了年度	年度			
事業の種類		自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
分野別計画・指針					所沢市立児童クラブ条例			
関連・類似事業		放課後児童健全育成事業 (生活クラブ・児童クラブ・民設民営児童クラブ)						
総合計画の体系		章	健康・福祉	節	子ども支援	基本方針	子どもの育成支援の充実	
事業開始の背景		児童クラブ利用料及びその減免制度は、平成26年度まで各事業者によって異なっており、市は利用者が支払った額に対し、所得に応じて利用者へ補助金を交付していた。こうした中、本事業については、平成27年度に「所沢市立児童クラブ条例」を施行し、利用料及び減免制度を全市的に統一化したことから、補助金制度を廃止し、指定管理者が徴収する利用料に直接減免を反映させる事業として、同時期に開始したものである。						
目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
本事業は、多子世帯や低所得世帯に対して児童クラブ利用料の減額免除を行うことにより、子育て世帯の支援を図るものである。								
対象 (誰を、何を対象としているのか)								
所沢市立児童クラブ登録児童				対象数	単位	平成 26 年度	1,816 人	
						平成 27 年度	1,959 人	
事業の具体的な内容及び実施方法								
【委託の内容】								
10,000円から ~ の額を控除した額を委託料とする単価契約 (協定及び契約を締結)。なお、支払いは、四半期毎に行う。								
利用料半額・・・同一クラブに入所する第2子以降 / 利用料全額免除・・・生活保護受給世帯・市民税非課税世帯 / 利用料半額減額・・・市民税所得割10,000円未満世帯								
【周知方法】								
各児童クラブで、申請時期に合わせ、ポスターを掲示するとともに、個別に通知等する。本事業対象者は、各児童クラブ事業者へ申請を行う。なお、周知状況については、市がモニタリングにおいて確認することとしている。								
*平成27年度予算については、国「地域住民生活等緊急支援のため交付金」を活用するため、平成27年3月議会で補正予算を計上し、翌年度に繰越明許したものの。								
経費								
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
予算現額				37,800	37,800	36,990		
決算 (見込み含む)					34,848			
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(人)	(人)	(人)	(人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
正規職員人件費		人	0	0.13 人	1,126			
事業費合計			0		35,974			
財源内訳		一般財源		0	1,126			36,990
		国・県支出金			34,848	0		
		その他 ()						
実績								
項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	事業実施クラブ数			クラブ	***	30	31	44
	委託事業者数			団体	***	7	8	***
成果								
項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標	のべ対象児童数	月ごとの本事業の対象児童数合計		目標値	***	5,328	5,388	6,532
				実績	***	6,029	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る	
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	***	113	どちらかをチェックしてください
改善点								
(1)平成27年度中に改善した点 (改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
・各事業者との契約にあたり、事前に協定を締結することで、単価契約とした。 ・平成27年度予算については、平成26年度に交付された国「地域住民生活等緊急支援のため交付金」を活用し、市の負担を0とした。								
評価								
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		事業実施方法 (複数選択可)		理由			
	方向後の		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		・平成27年度に委託を開始した事業であり、当面は現状を維持していく。			
		次年度予算		理由				
		<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持		・現在、児童クラブの利用者数は増加傾向が顕著であり、このことに伴い、本事業の対象者数も増加するため。・平成29年度より、みどり児童館が利用料金制となることから、本事業の対象となるため。				
(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
・対象者への周知の方法について、各クラブに対して実施するモニタリング等で確認し、遺漏がないよう図っている。 ・民設民営児童クラブが開所したことに伴い、当該クラブを本事業の新たな対象とした。				多子世帯や低所得世帯にとっては、利用料が生活を圧迫することが懸念されることから、こうした世帯でも保護者が安心して就業等行うことができるよう、本事業に継続的に取り組んでいく。				
評価日		H28.8.19		評価者職氏名		青少年課長 森田 茂明		
環境影響		有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動		規制を受ける環境法令等		
						緊急事態		